

「機械学習を用いた、術中輸血患者における非溶血性副作用の予測プログラムの構築」

研究実施のお知らせ

1. 研究の対象となる方

2015年1月から2024年12月に山梨大学医学部附属病院で全身麻酔下に手術を受け、輸血療法を受けた方（手術日の時点で18歳以上の方）。

2. 研究期間

研究機関の長の許可日～2027年3月31日

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

利用開始予定日：2026年12月15日

4. 研究の目的

手術において輸血は有力な救命処置のひとつですが、重篤な副作用が発生する場合があります。本研究の目的は、重篤な副作用の発生を早期検知・予測するプログラムを構築することです。

5. 研究の方法

患者さんの診療録情報、検査データを人工知能・機械学習・統計分析などを用いて解析します。

6. 研究に用いる試料・情報の項目

情報：診療録情報、検査データ 等

試料：該当なし

7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

8. 研究組織

【研究責任者】

山梨大学 麻酔科学講座 古藤田 真和

【分担研究者】

山梨大学医学部附属病院 手術部 和田 啓一

山梨大学 麻酔科学講座 松岡 徹

山梨大学 麻酔科学講座 大宮 啓輔

9. 試料・情報の管理について責任を有する者

山梨大学

10. 個人情報の取扱いについて

研究者等は、研究対象者の個人情報保護について、適用される法令、条例を遵守します。また、研究対象者の個人情報およびプライバシー保護に最大限の努力を払い、本研究を行う上で知り得た個人情報を漏らすことはありません。

11. 利益相反について

外部との経済的な利益関係等によって、公的研究で必要とされる公正かつ適正な判断が損なわれる、又は損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明されかねない事態を「利益相反」と言います。

本研究は、麻酔科学講座の研究費（公益財団法人 JKA 2025 年度機械振興補助事業研究補助）を用いて実施します。この研究に関して開示すべき利益相反関係はありません。

12. お問い合わせ等について

本研究に関してご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望により、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書や関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、本研究に情報が用いられることについてご了承いただけない場合は研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

＜照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先＞

担当者の所属・氏名：山梨大学 麻酔科学講座 古藤田 真和

住所：〒409-3898 山梨県中央市下河東 1110

メールアドレス：mkotoda@yamanashi.ac.jp

FAX：055-273-6755